

令和5年度  
秋の企画展

# 備後一宮

# 古備津神社展



令和5年

令和6年

11.22[水]>1.8[月・祝]

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)※初日の入館は、午前10時から  
休館日：月曜日(ただし1月8日(月・祝)は開館)、12月28日(木)～1月1日(月・祝)、1月4日(木)  
入館料：一般1,000円(800円)、大学生・高校生 500円(400円)、中学生・小学生350円(280円)  
※( )は20名以上の団体料金

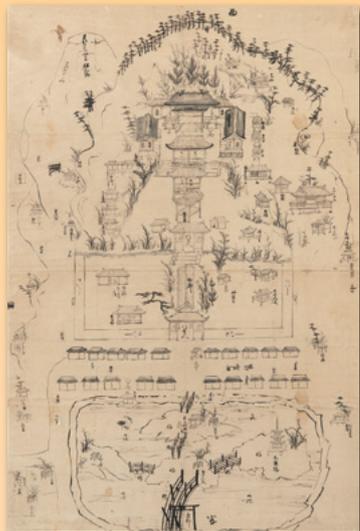
重要文化財古備津神社本殿  
糞股の見取図

主催：ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館)  
特別協力：備後一宮 古備津神社  
後援：福山市、福山市教育委員会、福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、  
一般社団法人広島県観光連盟、中国新聞備後本社、山陽新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、  
広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送

 **ふくやま草戸千軒ミュージアム**  
(広島県立歴史博物館)  
HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

令和5年  
秋の企画展

# 備後一宮 吉備津神社展



掲載画像：  
①重要文化財 毛抜形太刀  
②舞楽面 納蘇利  
③吉備津神社社図  
④広島県重要文化財 銅製錫杖頭  
⑤重要文化財 木造狛犬  
いずれも備後一宮 吉備津神社所蔵

備後一宮吉備津神社は、大同元年(806)に備中一宮吉備津神社から分祀、創建されたと伝わる、本県有数の古社です。貴重な文化財を数多く伝えることで知られ、なかでも重要文化財吉備津神社本殿は、令和元年(2019)から令和4年(2022)にかけて大規模修理が行われ、その装いを新たにしました。

本展では、この令和の本殿大修理完成を記念し、吉備津神社所蔵の文化財をはじめ多様な関係資料によって、吉備津神社の歴史や備後地域の信仰にまつわる文化を紹介します。

また、保存修理についても触れ、文化財保存の様子も紹介します。

## 関連行事(無料、予約不要)

開催記念講演会①・博物館大学第4回  
**備後一宮 吉備津神社本殿の保存修理について**

日時 | 令和5年11月25日(土) 午後2時～午後3時30分  
講師 | 佐藤明生氏(公益財団法人文化財建造物保存技術協会 技術職員)

開催記念講演会②・博物館大学第5回  
**吉備津神社をめぐる歴史**

日時 | 令和5年12月9日(土) 午後2時～午後3時30分  
講師 | 江草直友氏(岡山大学 文明動態学研究所 非常勤研究員)

開催記念講演会③・博物館大学第6回  
**菅茶山関係資料に見る吉備津神社**

日時 | 令和5年12月23日(土) 午後2時～午後3時30分  
講師 | 岡野将士(当館主任学芸員)

## 展示解説会(入館料が必要です)

日時 | 11月26日(日)、12月10日(日)、  
令和6年1月7日(日)  
解説 | 当館学芸員※いずれも午後1時30分～午後2時30分



- 山陽自動車道 福山東・福山西インターから約20分
- 山陽自動車道 福山サービスエリア・スマートインターから約15分
- 普通自動車の駐車場は、博物館北側、ふくやま美術館との間に市営駐車場があります。

※バス(大型・中型・マイクロ)で来館されて駐車場御利用の場合は、事前に福山城博物館に御連絡ください。  
(福山城博物館 TEL 084-922-2117)

**ふくやま 草戸千軒ミュージアム**  
(広島県立歴史博物館)  
HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒720-0067 広島県福山市西町2-4-1  
TEL 084(931)2513 FAX 084(931)2514  
URL: <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>  
E-mail: [rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp)



ホームページ



X(Twitter)